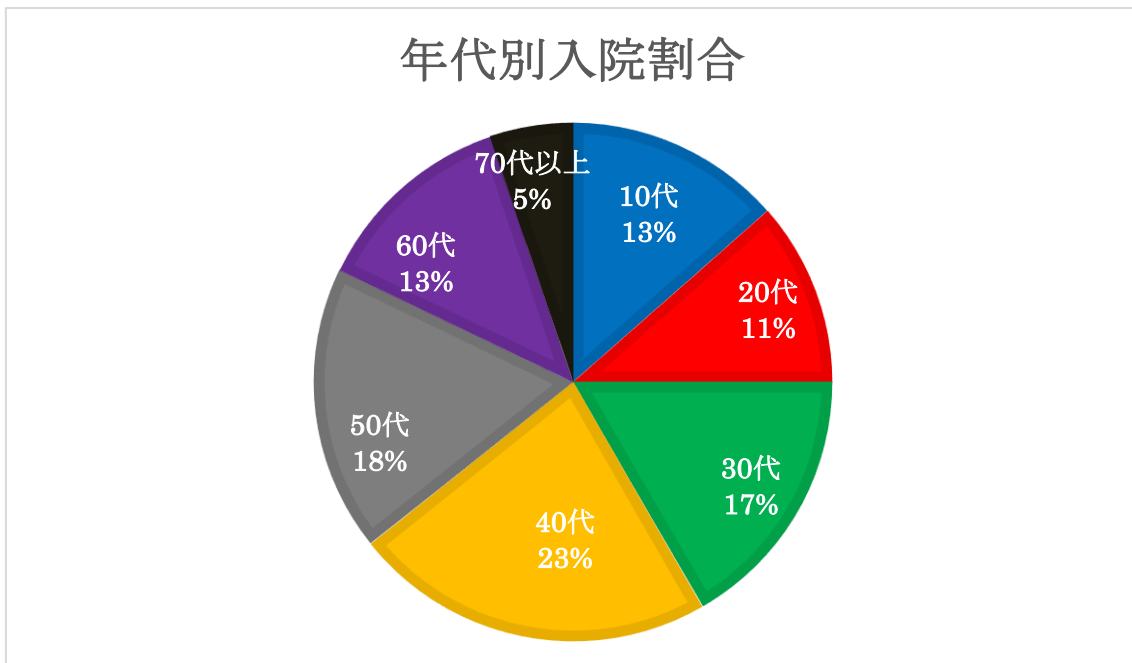


2017年度 J-BADO 結果

※医療観察法病棟を除く全病棟の新規入院

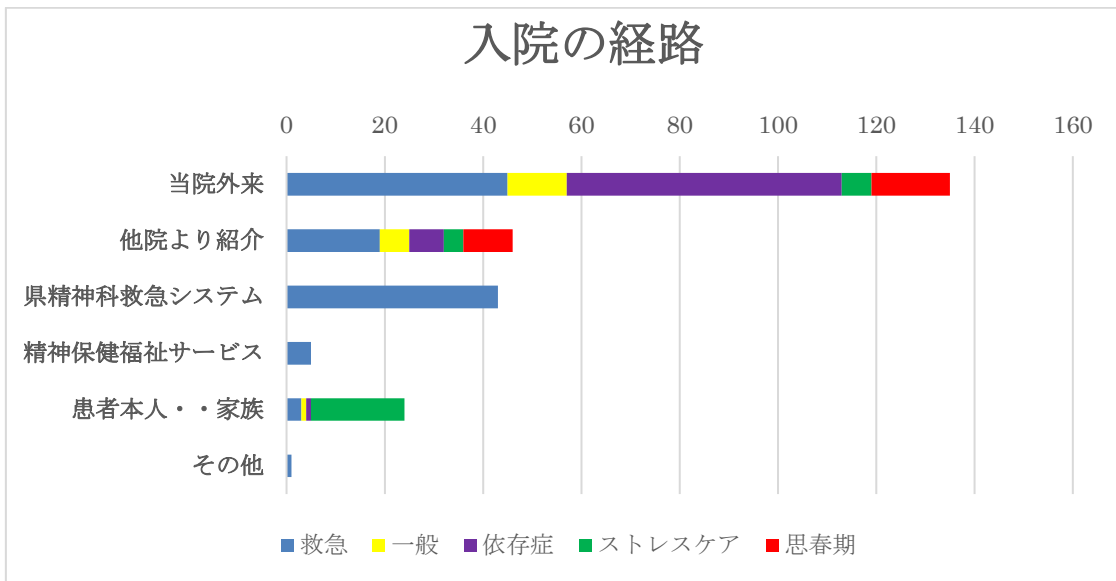
2017年10月～2017年12月新規入院例（入力数）

	救急	一般	依存症	ストレスケア	思春期	全体
入院数	116	19	64	29	26	254

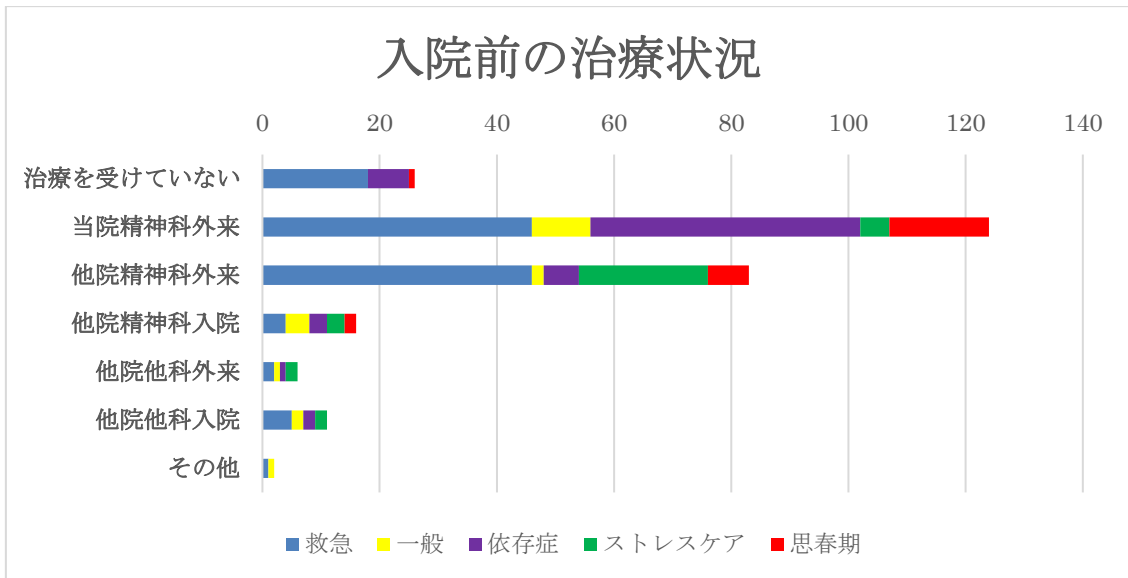


40代が最も多く、50代、30代が続く。

10代の多くは、思春期病棟への入院である。

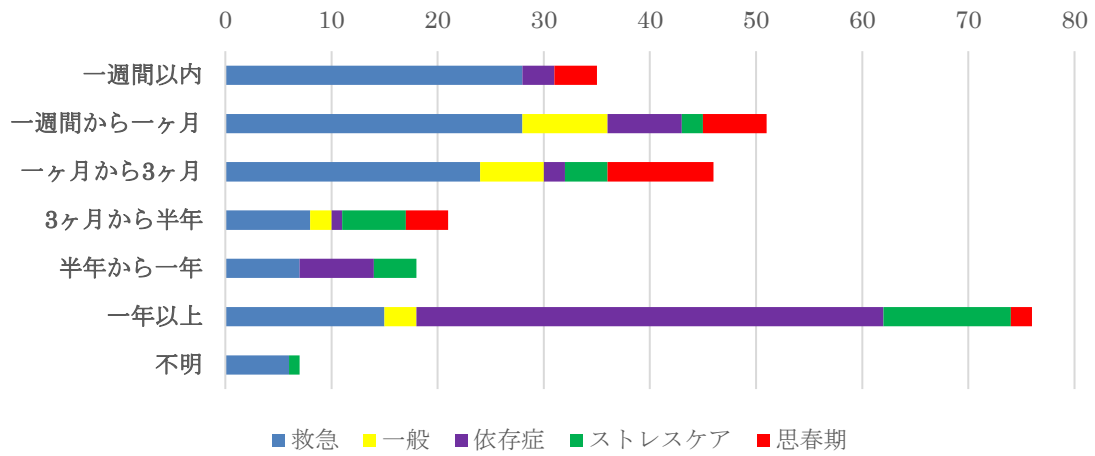


精神科救急病棟では神奈川県救急システム経由と当院外来経由がほぼ同数である。
 依存症病棟はほとんどが当院外来経由である。
 一般病棟、思春期病棟では、当院外来経由と他院からの紹介が多い。
 ストレスケア病棟では患者本人・家族からの依頼が最も多い。



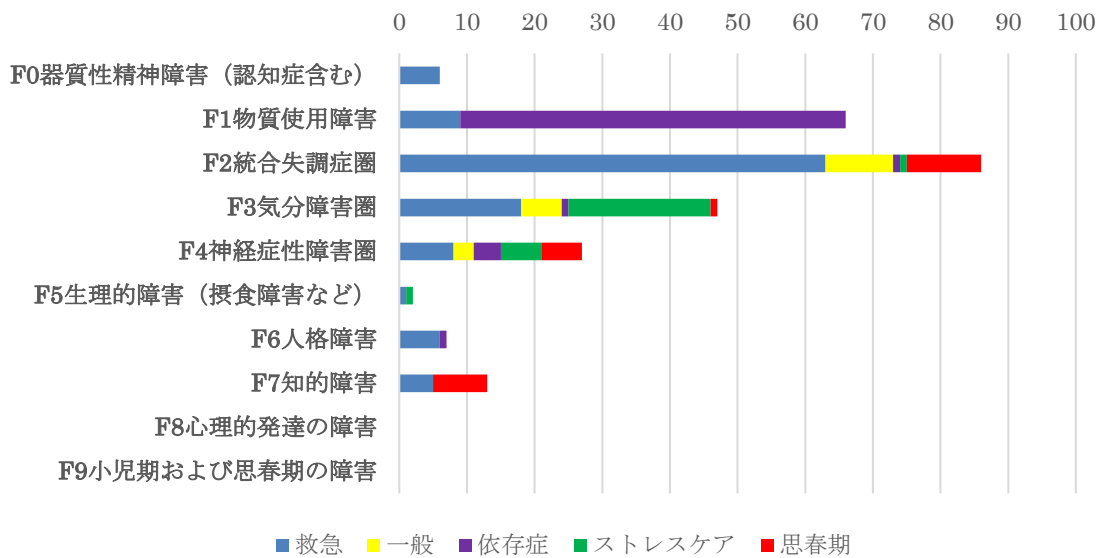
救急病棟では他院精神科外来と当院精神科外来がほぼ同数である。
 ストレスケア病棟では他院精神科外来で治療を受けていたものが最も多い。
 それ以外の病棟では当院精神科外来で治療を受けていたものが最も多い。

エピソード発生から入院までの期間



エピソード発生から入院までの期間は、発症または今回の病状悪化から、入院に至るまでの期間を指す。救急病棟、一般病棟、思春期病棟では多くが3ヶ月以内に入院しているが、依存症病棟、ストレスケア病棟では、1年以上経過しての入院が最も多い。

入院時主診断



全体では統合失調症圏が最も多く、物質障害圏、気分障害圏が続く。